

第 92 回東京ビルメンテナンス政治連盟理事会議事録

開催日時 平成 28 年 11 月 1 日（火）午後 4 時 5 分～

開催場所 ビルメンテナンス会館 4 階会議室

都議会ビルメンテナンス議員連盟議員のご挨拶

都議会自民党幹事長の高木けい先生（北区選挙区）と都議会議員の小宮あんり先生（杉並区選挙区）がお越しになり、理事会開催に先立ち、都議会ビルメンテナンス議員連盟メンバー拡大の配慮へのお礼と小池都政の抱負等のご挨拶をいただいた。

審議事項

第 1 号議案 評議員会までの予算執行について

平成 29 年予算は、平成 28 年 1 月 11 日開催予定の理事会を経て 2 月 27 日開催予定の第 9 回評議員会において正式承認となるため、年当初から同評議員会までの間は、平成 28 年予算を踏襲して執行する旨の提案がなされ、全会一致で承認された。

報告事項

（1）平成 29 年度要望の実施報告等について

① 東京都所有の建築物の維持管理に関する要望

当政治連盟は、28 年 9 月 7 日、都議会自民党、都議会公明党、都議会民進党の各 3 会派に出向き、平成 29 年度の要望活動を行なった。

各派とも、政連側の挨拶から、先に提出していた要望の説明、質疑応答という形で行った。都議会自民党をはじめ各会派から、最低制限価格は経緯を観察している段階ではあるが、適正な見積もりを行うことは必要であり要望にあるとおり慎重に進めたい。品質評価は、財務局職員が行うのではなくてプロのインスペクターが行うことに意義がありこの線で今後も進めていきたい等の言葉をいただいた。また、要望書に記載していない豊洲新市場への移転延期問題についても、ビルメンテナンス業の影響等について質疑があった。

② 国の予算・制度等に関する要望

当政連は、28 年 10 月 5 日、自由民主党東京都支部連合会に対し要望に出向いた。

下村都連会長はじめ、衆議院議員、参議院議員を合わせ 15 名ほどの先生方に対応していただいた。

要望の中で、特に国立大学法人に対するガイドラインの周知徹底は、すぐにでも対応したい等の話があり、長年進めている活動が一步ずつ実を結んでいるが、今後も品質重視の入札制度改革を進めていきたいということで終了した。

なお、公明党東京都本部へも同要望書を提出している。

③ 築地市場の移転に伴う事業運営への影響についての調査票回答について

都議会自民党からの標記の調査に対し、当政連として回答をした。特に、その他の項目で、「A社としては本格開業に向け人材を確保したまま必要最低限の暫定管理を続けていきたいと考えている。しかし今後の方針が不透明な中、取り組みに苦慮している。」ということで、「また都契約二課におかれましては、先生方ともども築き上げた総合評価入札方式を死守していただきたい」とお願いしている。

いずれにしても、豊洲の問題に関しては、しばらくは時間がかかるようである。

(2) 全国ビルメンテナンス政治連盟の国に対する要望活動について

全国ビルメンテナンス政治連盟は、自民党本部等に対し、次のような要望を行なった。

1) 建築物衛生法について特定建築物 2,000 平米への拡大についての改正の要望、2) 政府調達については WHO からの除外に関する要望、3) また品確法ガイドラインの入札資格要件の整理や予定価格の適正労務単価等の設定、4) また外国人の実習制度にベッドメーカー作業の追加、5) 社会保険の適用等に関する要望。

(3) ガイドラインに係る最低賃金額の改定に向けた対応について

全国協会が厚生労働省と折衝した成果であると思うが、厚労省の生活衛生局生活衛生課長と基準局賃金課長の連名で、各省庁の会計担当課長、各都道府県契約担当課長に宛てた通知書がある。これは、ビルメンテナンス業務の発注関係事務が適切に行われるように配慮したいという内容であるが、——直接的に表現されていないのは残念であるが、期中であれ最賃の引き上げに対応することも考えなさいという主旨のものである。

(4) 都議会自民党ビルメンテナンス議員連盟について

① 新規加入について

今年 8 月、都議会自民党ビルメン議員連盟から数名の増員をしたいとの話を受け、新規に 5 名の増員をお受けすることとした。これで議員連盟の人数は 12 名となった。

② 懇談会実施報告

10 月 14 日、都議会自民党ビルメンテナンス議員連盟と東京ビルメン政治連盟との懇談会を開催した。都議会ビル議連 12 名、当連盟 5 名であった。改めて都議会ビル議員連盟の強い支援と協力を確認した。

なお、決定は適時をもって前に理事会に報告なり提案なり行うこととした。また議員連盟の増員後の名称について確認することとした。

(5) 衆議院議員東京 10 区補欠選挙への対応及び結果報告について

衆議院議員東京 10 区の補欠選挙では、若狭議員が圧倒的大差で当選した。

(6) 9・10 月の動きと今後の予定

9 月、10 月の動き、また今後の予定につき、るる報告された。

(了)